

日本建築学会大会学術講演会構造部門(鉄骨構造)

若手優秀発表賞選考実施要綱

2021年8月11日 日本建築学会鋼構造運営委員会

改正 2022年5月24日 日本建築学会鋼構造運営委員会 ｲ)

1. 目的

日本建築学会大会の構造部門(鉄骨構造)のセッションにおける学生・若手技術者などの優れた発表を選考し、鉄骨構造分野の活性化を促し、かつ若手による学会活動を奨励することを目的とする。

2. 名称

名称は、「〇〇年度日本建築学会大会(〇〇)学術講演会構造部門(鉄骨構造)若手優秀発表賞」とする。

3. 対象

1. 日本建築学会大会の構造部門(鉄骨構造)の講演セッションで発表を行い、かつ、発表年度の4月1日現在の年齢が30歳未満の者から選考する。
2. 過去に同賞を受賞した者は、受賞対象としない。
3. 連続する講演の中に選考対象者が含まれる場合、選考対象者が独立した発表および質疑応答を行なった場合のみ採点対象とする。

4. 選考基準

1. 日本建築学会大会の構造部門(鉄骨構造)のセッションで特に優れた発表および質疑応答を行った者を選考する。
2. セッション分野のバランスなども考慮し、該当者の10%程度を選考する。
3. 選考は、鋼構造運営委員会傘下に組織する選考委員会が行う。

5. 選考結果の公表

選考結果は、大会終了後に鋼構造運営委員会ホームページ上で公表するとともに、後日、建築学会事務局より本人に通知する。ホームページ公表日を受賞日としてあつかい、受賞日をホームページに明記する。ｲ)

6. その他

本実施要項に修正ないし補足の必要が発生した際には、鋼構造運営委員会主査・幹事が協議のうえ、決定する。

以上